

< 謹 告 >

主催：JABM・日本ボンド磁性材料協会（旧・日本ボンド磁石工業協会）

2012 JABM 新春公開セミナー

『日本再生戦略の鍵は?!』

BM協恒例の新春公開セミナーでは、企業や研究機関等が新春にあたり策定される新戦略を勘考される際のヒントとなる情報を発信しています。お二人の講師から学び、御社の経営戦略のご参考にして頂ければ幸いです。責任者のみならず、若手の方もご遠慮なくどうぞご参加下さい。

日 時：2012年1月13日(金) 講演会：14:00～16:00

賀詞交歓会：16:15～17:45

場 所：ホテル ラングウッド（JR日暮里駅南口徒歩2分）☎ 03-3803-1234

地図：<http://www.hotellungwood.com/access.html>

参加費：会 員：無料、 非会員：5,000円（賀詞交歓会・会食代を含む）

申 込：http://jabm.la.coocan.jp/registration_seminar1201.jp.html

プログラム 総合進行 JABM企画委員 石田 知久 (株)メイト)
開会挨拶 JABM会長 芳賀 美次 (アクテム代表)

1	14:00 ～ 15:00	美濃輪 武久 氏 (信越化学工業(株)磁性材料研究所 所長) 「日本の成長戦略としての洋上風力発電と Nd 磁石」 世界の再生可能エネルギーの主役は風力発電であって、日本においては豊かな海洋を利用した洋上風力発電の開発がこれからの大きな目標である。特に浮体式洋上風力発電は世界的にもいまだ完成された技術ではなく、あらゆる技術分野に総合的技術力を持つ日本が、世界に先駆けて研究開発すべきテーマと考えられる。このような成長性のある風力発電機に Nd 磁石がどのように利用されていくのか、さらには関連する部品産業がどのようなものであるかについて解説する。
2	15:00 ～ 16:00	紺野 大介 氏 (創業支援推進機構理事長、中国・清華大学、及び北京大学招聘教授) 「中国の先進性と日本の民度革命」 ここ 20 年間、中国から伺える政治経済の動向、科学技術の先進性 及び、日本人の民度革命の必要性、民間力の底力について診断する。 事務局コメント：講師が月刊誌「選択」に 5 年間連載した論説・随筆が、待望の単行本「民度革命の進め」として 11 月に発刊されました。

そして、16:15～17:45 **賀詞交歓会** 6F 彩林

以上